

## HOPG の価格改定と新規格のご案内

2024 年 5 月 7 日

HOPG の価格改定および新規格につきましてお知らせいたします。

2024 年 6 月 3 日（月）発売分より価格改定を実施いたします。

近年、為替の円安進行、原料・エネルギーの価格高騰が続いております。

当社では、コストアップを吸収するべく調整してまいりましたが、中長期的に価格維持は困難と判断し、価格改定させていただきます。

また従来の STM/AFM 用 3 グレード 9 種類のモザイク度の規格変更と新たにモノクロメーター用 3 グレード 3 種類の販売を開始します。

### 【HOPG タイプの違い】

STM/AFM で必要な要素は、結晶子のサイズと層間欠陥の数で、これが試料の層分割数を決定します。結晶子のモザイク分布は重要ではないため FWHM 測定をはぶきコストを抑えています。またモザイク度の規格を下記のように変更します。

商品名	改定前モザイク度	改定後モザイク度
ZYA-DS	: $0.4^{\circ} \pm 0.1^{\circ}$	→ $0.5^{\circ} \pm 0.1^{\circ}$
ZYB-DS	: $0.8^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$	→ $1.0^{\circ} \pm 0.4^{\circ}$
ZYH-DS	: $3.5^{\circ} \pm 1.5^{\circ}$	→ $3.0^{\circ} \pm 1.5^{\circ}$

モノクロメーター用では、モザイクの広がり最も重要であるため、それを回折計で測定し、FWHM によって認証されたものを新たな規格としております。

商品名	モザイク度
ZYA-MQ1	: $0.45^{\circ} \pm 0.05^{\circ}$
ZYB-MQ1	: $0.8^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$
ZYH-MQ1	: $2.0^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$